

令和5年度日本原子力学会北関東支部リモート若手研究者・技術者発表会
発表プログラム

ブレイクアウトルームA

発表時間※	発表 番号	発表者名 (所属)	演題
午前の部			
10:10～10:30	A1	高木 夕里圭 (日本原電)	補機冷却系の設備モニタリングについて
10:30～10:50	A2	小谷 拓也 (大阪大学)	放射性薬剤の配送を目的とした磁性薬剤担体の開発
10:50～11:10	A3	中野 玲 (東京大学)	原子力防災のための知識基盤における確率論的な考察の在り方に関する研究

ブレイクアウトルームB

発表時間※	発表 番号	発表者名 (所属)	演題
午前の部			
10:10～10:30	B1	永井 佑哉 (JAEA)	放射性固体廃棄物用容器の内圧検査方法の検討
10:30～10:50	B2	岡田 純平 (JAEA)	東海再処理施設の廃止措置に向けた工程洗浄について
10:50～11:10	B3	中川 拓哉 (JAEA)	L棟のリノベーションについて
11:10～11:30	B4	小林 賢二 (JAEA)	高汚染・高温多湿な作業場における身体負荷を軽減する防護装備の開発(1)冷気送風全面マスクの開発
10:30～11:50	B5	石井 達也 (JAEA)	高汚染・高温多湿な作業場における身体負荷を軽減する防護装備の開発(2)透湿性防護服の開発及び試作装備の効果検証
午後の部			
13:00～13:20	B6	下条 裕人 (JAEA)	旧ウラン濃縮施設の給排気設備の管理
13:20～13:40	B7	永岡 洗介 (JAEA)	フィルターの硝酸溶解時における分解生成物分析及び溶媒抽出への影響評価
13:40～14:00	B8	嘉藤 達樹 (JAEA)	ろ紙の放射能測定におけるダスト・水の影響及び不確かさの評価

ブレイクアウトルームC

発表時間※	発表 番号	発表者名 (所属)	演題
午前の部			
10:10～10:30	C1	松下 健太郎 (JAEA)	渦中心に沿った3次元圧力分布の評価に基づくガス巻き込み評価モデルの構築
10:30～10:50	C2	樺沢 さつき (JAEA)	隆起・侵食による地形・処分場深度変遷と地下水流動の変化を反映した核種移行解析
10:50～11:10	C3	児玉 有 (JAEA)	パルス中性子源を用いた中性子共鳴核分裂中性子分析法の開発
11:10～11:30	C4	沖田 将一朗 (JAEA)	原子炉黒鉛を対象とした非弾性散乱断面積解析
10:30～11:50	C5	小坂 亘 (JAEA)	ナトリウム冷却型高速炉の蒸気発生器における伝熱管破損伝播評価の高度化に資する粒子法コードの開発
午後の部			
13:00～13:20	C6	曾根原 正晃 (JAEA)	大規模ナトリウムスプレイ試験ベンチマーク解析に基づくAQUA-SFナトリウム燃焼モデルの改良
13:20～13:40	C7	佐藤 玖莉 (JAEA)	繰り返し測定により得られる計数値の減衰を考慮して算出した放射能の不確かさ、決定しきい値及び検出下限値

※発表時間は進行により前後します。